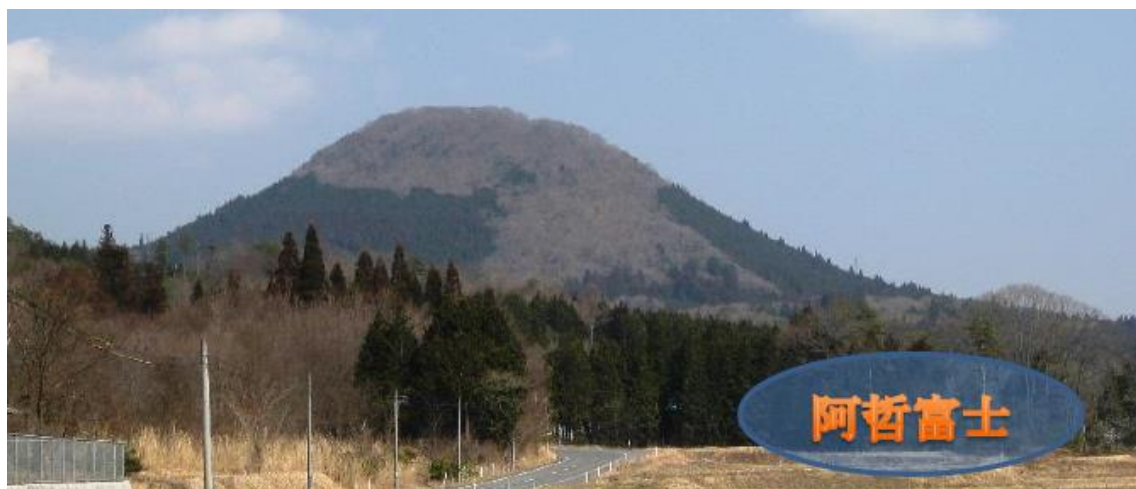


第6回 岡山県森林インストラクター会 自然観察会

森林に歴史あり・人に文化あり～森の自然と人との絆～



平成28年10月2日(日)、200万年以上前に噴火したと言われ、鍋を伏せたような特異な形でそびえる、別名鍋山や阿哲富士と呼ばれる荒戸山を舞台に、天候も心配されましたが晴男・晴女のご参加により第6回自然観察会は無事終了しました。



参加者と記念写真



【コース】“荒戸山神社”から
玄武岩節理“西滝”・“大滝”を
経由して頂上展望台で昼食。

ご来賓に「NPO 法人フォレストフォーピープル」安東孝師理事をお迎えして開会式を行い、その後、13～15名の3つの班に分かれ、森林インストラクターの案内で自然観察に出発しました。

途中では遭遇したキノコ・木の実・蝶などの観察、樹木にまつわる“おもしろ樹木クイズ”なども交えて、各森林インストラクターが得意分野を活かした案内をしました。

鎮守の森として大切に守られてきた大径木の森林の歴史と人の絆の一端を感じていただけたのではないかと思います。

今回は一般参加者39名・会員参加者2名・スタッフ9名の参加でした。自然観察会は会員の研鑽の場ともなりますので、ぜひ会員の皆様も積極的にご参加ください。

★参加者の感想★

◇

★スタッフからコメント★

◇森の中、登山道脇はきのこがいっぱい。まさに「きのこの森」状態です。「このきのこは何？」と聞かれ、「おいしそうだけど、食べられないと思います」と、的を得ない返事。その後は「かわいい」「すごい」「おもしろい」といったなんとなくほわ~んとした説明でうなずいていただきました。ありがとうございました。もっと勉強します。

◇いつもながら観察会に参加して下さる方々はメモを取ったり、いろいろと質問してくれたり「熱心な人が多いなあ」と今回も感心させられました。と、思いきや「観察に熱心なだけでは無くて」ゴミを見つけてはひたすら拾っている参加者がおられました。しおりのあとがきにゴミ拾いのことがコメントされていましたが、見ていてすがすがしい気分になりました。

後 援 岡山県、新見市、NPO 法人フォレストフォーピープル岡山

実行委員会 委員長 梶原利廣

委 員 芦田和文、安東孝師、大橋日出男、栢野奈実恵、諏訪岳憲、
水野裕司、横林英記

(五十音順)

会 長 宮畑修治

役 員 黒瀬勝雄、高橋謙治、田中康敬、中島嘉彦

※ “おかやま森づくりサポートセンター” 「県民が育て楽しむ森づくり活動支援事業」
の支援を受けて実施しました。